

### 企画情報部にて作成・更新中の目録データベース（33種）

- ・所蔵和漢書データベース（2005年度まで）
- ・所蔵洋書データベース
- ・壳立目録データベース
- ・和雑誌誌名データベース
- ・所蔵中国雑誌誌名データベース
- ・所蔵和雑誌巻号データベース（2002年まで）
- ・所蔵和雑誌巻号データベース（2003年以降）
- ・所蔵中国雑誌巻号データベース
- ・所蔵地方公共団体刊行報告書データベース
- ・展覧会データベース（2002年まで）
- ・近現代作家名データベース
- ・写真原板データベース
- ・古美術文献目録データベース（明治～1965年）
- ・美術館博物館名データベース
- ・所蔵古美術展図録目次データベース（1989～2001年）
- ・所蔵近現代図録目次データベース（1948～1990年）
- ・古美術展覧会開催情報データベース（1944年以降）
- ・物故記事データベース
- ・美術懇話会・開所記念展覧会出品目録データベース
- ・受入和漢書データベース（2006年度分）
- ・所蔵簡易図書データベース
- ・所蔵美術館博物館収蔵目録データベース
- ・所蔵洋雑誌誌名データベース
- ・所蔵韓国雑誌誌名データベース
- ・所蔵洋雑誌巻号データベース（1999年まで）
- ・所蔵洋雑誌巻号データベース（2000年以降）
- ・所蔵韓国雑誌巻号データベース
- ・所蔵香取秀真資料関係データベース
- ・展覧会データベース（2003年以降）
- ・近現代展覧会開催情報データベース（1944年以降）
- ・キャビネット写真データベース
- ・近現代美術文献目録データベース（1959～1990年）
- ・東京文化財研究所年表データベース

### 研究組織

三浦定俊、山梨絵美子、勝木言一郎、皿井舞、江村知子、城野誠治、中村節子、中村明子、井上さやか、鳥光美佳子（以上、企画情報部）

### 無形文化財に関する音声・画像・映像資料のデジタル化（ 無 03-06-1/5 ）

#### 目的

無形文化遺産部では、旧芸能部時代から、文献資料のほかに、音声・画像資料を積極的に収集してきた。これらの記録は極めて貴重であるが、記録メディアの進展に伴って、より好環境のもとに保存してゆく必要がある。このため無形文化遺産部では、画像・音声・映像資料の媒体転換を進めてきたが、将来的には、デジタル化された各種資料の集積によって、デジタル・アーカイブの開設を目指している。

#### 概要

本年度は、これまでに蓄積してきた資料に加え、平成17年度までに寄贈を受けたアナログテープの媒体転換を中心に実施した。とくに、新たに受入れが完了した資料に関しては、これまでの資料を補完する分野を重点的にデジタル化を進めた。同時に、デジタル化音声資料へのインデックス付与も行った。

### 研究組織

宮田繁幸、鎌倉恵子、高桑いづみ、飯島満、俵木悟、佐竹悦子、中司由起子（以上、無形文化遺産部）